

第 63 回番組審議会議事録

開催年月日：平成 25 年 1 月 30 日（水）午前 10 時 00 分から

開催場所：綾部市広小路 1 丁目 29 番の 1 アイタウンホール

出席状況

委員総数 7 名

出席委員数 7 名

出席委員の氏名

高崎忍／入澤久美子／西山和人／高本克男／高澤弘明／関範子／四方いし江

放送事業者出席者

株式会社エフエムあやべ

代表取締役社長 井関悟

総合制作課 真下 加奈子

議題

1. 開会
2. 番組審議会の委嘱
3. あいさつ（代表取締役 井関悟）
4. 11 月～1 月の番組について
5. 2 月～3 月の放送予定について
6. その他

議事の概要

平成 24 年 12 月～平成 25 年 1 月放送の概要

12 月から 1 月のとれたてリポート隊は、10 本の取材・中継を行った。

昨年に引き続き、京都府立綾部高校 2 学年修学旅行だよりを、12 月 17 日（月）と 12 月 18 日（火）の二日間、1 日 2 回担当教諭から送られてくる現地の情報とホームページを基に放送。また、12 月 17 日は昼の番組で現地と電話をつなぎ、担当教諭と生徒に出演いただき、現地の様子やご家族にメッセージを送ってもらった。

12 月 6 日（木）大雪により綾部に暴風警報が発令された。暴風警報は学校によって対応が異なるため保育園・幼稚園・幼稚園・小学校・中学校、近隣高校の対応と交通機関（あやバス・JR・高速道路）の運行をすべて電話によって確認、また綾部市から提供された情報を放送した。1 月 18 日（金）綾部市内に大雪警報が発令されたため、12 月 6 日と同様、保育園・幼稚園・幼稚園・小学校・中学校、近隣高校の対応と交通機関（あやバス・JR・高速道路）の運行をすべて電話によって確認、また綾部市から提供された情報を放送した。また 12 月 21 日（木）10 時台に全国瞬時警報システム（Jアラート）の放送訓練が行われた。番組途中であったが、大きな混乱は見られなかった。

11 月～1 月の主な取材・中継先

2012 年 11 月～2013 年 1 月 取材・中継 10 件

2013. 1.

25 現在

取材 8 件

放送日時	取材日	内容	リポーター	形態
11 月 30 日 (金)	11 月 30 日 (金)	イスラエル公使を招きオリーブの木植樹	真下	真下
12 月 7 日(金)	12 月 7 日(金)	観光案内所にサンタクロース	真下	真下
12 月 14 日 (金)	12 月 8 日(土)	第 2 回たんぼぼ写真クラブ	真下	真下
1 月 18 日(金)	1 月 13 日(日)	第 6 2 回綾部市成人式	光枝	光枝

1月14日(月)	1月12日(土)	第22回百人一首かるた会	真下	真下
1月24日(木)	1月21日(月)	物部小学校児童がオーケストラ体験	真下	真下
1月25日(金)	1月21日(月)	全国中学校スキー大会出場選手激励会	真下	真下
1月31日(木)	1月24日(木)	市町村対抗駅伝代表選手激励会	酒井	酒井

中継 2 件

中継日	内容	リポーター
12月7日(金)	第20回市民葉ボタン展	光枝
1月10日(木)	110番の日キャンペーン	真下

平成24年12月～平成25年1月の番組について

12月は12月28日(金)まで通常放送を行い、12月29日(土)から1月3日(木)まで、年末・年始特別番組を放送した。12月29日(土)に放送した年末特別番組「FMいかるベスト100」では、ラジオやテレビで聞かれなくなった昭和の名曲から平成24年までの最新曲まで、時代を振り返りながら3部構成で紹介。また、今回は、あやべ温泉、京綾部ホテル大家族の湯、プラスツーリスト、栄温泉の協力を得、玉造温泉一泊二食付き宿泊券や温泉付きお食事、温泉回数券など豪華リスナープレゼントを用意。プレゼント申し込みは電話に限り受け付け、予想を超える80通の応募があった。

年末年始の特別番組

FMいかるベスト100～聞きたかったあの名曲を再び 8時間の生放送～

【放送日時】 12月29日(土) 10時00分～18時00分

【番組内容】 昭和から2012年までの名曲を100曲選りすぐり、時代とともに振り返る年末特別番組。最近、ラジオやテレビから聞かれなくなった昭和を代表する名曲や最新のヒットチューンまでを3部構成で放送。また、ラジオを聴いてくださったリスナーのみなさんに、感謝の気持ちを込めて、豪華な商品をプレゼント。時代の変遷や歌にまつわる思い出、青春のエピソードを交えて放送。

特別番組 第22回綾部市立小学校音楽交流会

【番組内容】 11月9日（金）中丹文化会館で開催された小学校音楽交流会

【放送日時】 12月31日（月）10時00分 再放送1月2日（水）13時00分

特別番組 第37回綾部市中学校連合音楽祭

【番組内容】 11月8日（木）中丹文化会館で開催された中学校連合音楽祭

【放送日時】 12月31日（月）11時30分 再放送1月2日（水）14時30分

特別番組 第33回市民合唱祭

【番組内容】 12月2日（日）中丹文化会館で開催される「市民合唱祭」。今年は16団体が参加。合唱団あやべは、過去最高152人の参加。

【放送日時】 12月31日（月）13時00分

再放送1月2日（水）10時00分・1月3日（木）13時00分

特別番組 メリーゴーランド演奏会-命 輝かせて-

【番組内容】 8月18日（土）中丹文化会館で開かれたメリーゴーランドの演奏会を放送。

【放送日時】 1月3日（木）10時00分

ラジオ年賀

【放送日時】 1月1日（火）～1月3日（木）9時00分～10時00分

特別番組 元旦スペシャル

【放送日時】 1月1日（火）10時00分～12時00分

【放送内容】 FMいかるの生放送事始め。日本ボーイスカウト第2団の元旦国旗掲揚式やあやべ温泉からの中継、宮城県亶理郡亶理町FMあおぞらから西垣裕子さんと電話中継を放送。

平成25年2月・3月の放送について

京綾部ホテル大家族の湯提供「朝風呂のど自慢」を、2月14日（木）から毎月第2木曜日大家族の湯浴場で行う。このイベントは、京綾部ホテル大家族の湯の大きなお風呂に浸かって、由良川を眺めながらカラオケを歌ってもらう企画で、一般利用客の少ない朝の8時から始める。そして、その様子は毎週水曜日「ここに歌ありここに幸あり しあわせの道しるべ」（橋本やす子パーソナリティ担当）10時30分から放送。イベント進行はトワイライト・ナビゲーション763下田えつ子。

番組審議会で提案いただいたアンコール番組の募集を行い、昨年放送した特別番組やコーナーを紹介する予定。

平成 25 年 3 月綾部市議会定例会では、3 月 3 日（日）の代表質問を 3 月 9 日（土）特別番組として放送する。（再放送：3 月 17 日（日））

その他

[第 28 期市民パーソナリティ]

エフエムあやべは、市民の方の放送参加を放送方針のひとつにしていますが、市民の方にパーソナリティ体験をしていただく「市民パーソナリティ登場！いかる倶楽部」の第 28 期市民パーソナリティを募集している。

<第 1 議事>

- ・全国瞬時警報システム（Jアラート）の訓練では、事前に放送予告はあったのか。また、Jアラートと市町村防災行政無線の違いがわからない。
- Jアラート訓練の場合、通常放送に支障をきたすため、行政から事前に放送予告をもらい、緊急割り込み放送を行う。Jアラートは、自然災害やミサイル攻撃等についての情報を「国から住民まで直接瞬時」に伝達する。また、市町村防災行政無線は各公民館に設置されており、情報発信時、拡声スピーカーより放送。災害発生時には、ラジオを聞いたり、行政防災無線を聞いたりして、情報をさまざまな手段で発信し、市民を避難誘導させることが必要とされる。
- ・年末特別番組「FMいかるベスト100」の放送は、一方的に企画番組を流すのではなく、賞品の申し込みを手軽に電話でエントリーできる仕組み作りが多くの参加を促したのではないか。市民が気軽に参加できる仕組みを取り入れられていて、大変良かった。
- ・今回事務局から活動報告を聴いて、新しい企画にチャレンジしたり、幅広く取材に出たりするなど、積極的な姿勢がとてものもしい。

<第 2 議事>

- ・2 月から行う「朝風呂のど自慢」について、イベント発想や着想がユニークで、これまでにない企画。おもしろいと思う。ただ、朝 8 時から行われるため、勤務されている方の参加は難しい。賞は準備されるのか。
- FMいかる賞を用意する予定。

・世間で問題、また話題になっている時事問題について、コメントするような番組を制作できないか。ディベートという形で、賛成派、反対派の立場で討論してはどうか。

→とても興味深い企画であるが、意見を述べている人が誰なのか、声から判断が付きやすいので、その点は配慮が必要となる企画である。

・地域でコツコツと活動している人にスポットを当ててほしい。例えば、積極的に社会参画をしている人を数珠繋ぎで紹介するなど、志を高く持っている人を支援していくような放送を希望する。

・徳島県上勝町の事案講演会を聴いて、「ないもの探し」ではなく、前向きな「あるもの探し」をしていくことが、今必要である。ラジオを聴けなかったり、話された内容を忘れてしまったりすることもあるので、新聞社と連携して、先ほど意見のあった数珠繋ぎの番組を行ったら良いと思う。

→SNSの発展をみていると、今「つながり」が求められているので、とても良い提案だと思う。4月からでも検討したい。出演テーマが偏らないように、ゲストを選ぶ際には、局からアドバイスをさせていただくこともある。

・ラジオを聞かない世代が増える中で、若者に視点を向けた番組を企画したらどうか。一方的に放送するのではなく、若者参加型の番組がいいのではないか。「作り上げた放送」ではなく、「リスナーと一緒に作り上げていく形」が望ましい。

・若い人が活躍している姿を見ると、中高年世代も勇気が湧いてくる。若い力はすばらしいので、がんばって欲しい。

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

該当事項無し

審議機関の答申又は意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

公表内容

第63回番組審議会審議概要

公表方法年月日

- ・ 会社（事務所）に備え置き 平成25年2月15日
- ・ ホームページ 平成25年2月15日
- ・ 放送番組で放送 平成25年2月15日（番組名：月日星通信）

その他参考と事項

該当無し

平成25年2月15日

上記のとおり相違ないことを確認する。

第63回番組審議会議事録署名委員

入澤 久美子 印

四方 いし江 印